事例No.	1559
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	宮崎県都城市

事例区分	DX

タグ	・ICT ・（行政改革）業務の効率化 ・人材確保・育成

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

録画形式のデジタル面接の導入

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：録画形式のデジタル面接を導入【宮崎県都城市】

Point

- 選考において、録画形式のデジタル面接を導入
- 応募者の応募における負担と職員の選考における負担を軽減

概要

○ 応募者の負担を軽減するため、通常対面での面接を行う２次選考において、録画形式のデジタル面接を実施。事前に質問を収録したファイルを応募者に送信。応募者は自身の都合のいいタイミングで受験可能※。選考過程において、庁舎への来庁が求められるのは最終面接の１回だけとしている。

○ 質問を収録したファイルの冒頭に、市長のメッセージを挿入することで、応募者へ直接アピール。

○ 録画形式なので、選考を行う市職員もそれぞれの都合がいいタイミングで視聴可能。また、後年に渡って視聴可能であり、質問事項や選考の妥当性などについて検証することが可能。

※応募者は、１回のみ取り直しが許される。

（選考過程）

第１次選考	総合能力試験	SPI3による能力検査
第２次選考	デジタル面接	主として、人物・見識等についての録画による後述試験
第３次選考	幹部面接など	主として、人物・見識等についての個別口述試験

（受験者へのアンケート結果）

- ✓ 受験者のうち県外に居住している者の割合・・・56%
- ✓ 質問動画・質問内容がわかりやすかった・・・96%
- ✓ デジタル面接は受けやすかった・・・87%
- ✓ 録画面接のメリット
  - ①好きな時間に受験できた・・・96%
  - ②日程調整不要・・・65%
  - ③費用負担軽減・・・60%

※令和２年度 録画面接に係るアンケート結果より引用

【参考情報】 人口：16.5万人、 関連URL：https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/soshiki/14/14946.html

類似の取組を行っている団体：兵庫県三田市（録画動画面接）